水道だより vol.4

～ 安心、安全な水道水の安定供給を目指して ～

問 水道課 ☎65-1555

水道管は、次の４種類に分類されます。

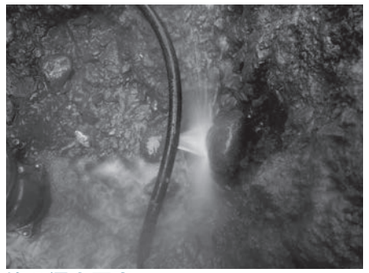
❶ 導水管 … 水源から浄水場へ原水を引き込む管
❷ 送水管 … 水道水を浄水場等から配水池等へ送る管
❸ 配水管 … 配水池等から水道水を配る管
❹ 給水管 … 各ご家庭や利用者の方に引き込まれる管

111.5㎞は、直線距離でおおよそときがわ町と東京駅が往復できる距離だよ！

このうち、基幹となる①～③の水道管の長さは合計で約 111.5km あり、特に③配水管は約 98.5km と大部分を占めています。この配水管のうち、水道事業創設当初に布設された石綿セメント管や TS 継手型ビニール管は、管の強度が低く継手の劣化により漏水の原因になっていることから、更新が必要になります。

水道管や水道施設の更新が必要です！

漏水現場写真



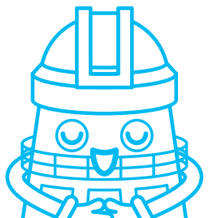
管の漏水写真

石綿セメント管は更新完了の目途が立っていますが、TS 継手型ビニール管は約 10.4km 残っているため、計画的に更新する必要があります。また、漏水件数の約 90％が給水管の漏水であり、配水管と併せて更新することになります。

水道管だけでなく、水道事業創設期に整備した多くの水道施設も老朽化が進んでいます。浄水場等の浄水施設や貯水施設などは耐震化や更新が必要となり、このほかポンプ設備や電気設備なども法定耐用年数により更新が必要になっています。近年、人口減少や節水機器の普及などにより水道料金収入が減少傾向にある一方、更新や耐震化により必要な経費が増加しています。

このような状況のなか、将来にわたり安定的・継続的な事業経営を推進するため、中長期的な基本計画である「ときがわ町水道事業経営戦略」を平成 31 年 3 月に策定しました。この計画では、現有施設を単に更新するのではなく、施設等の廃止や統合（ダウンサイジング）や合理化（スペックダウン）等の考え方と優先順位を考慮し「水道施設更新計画」を別に作成するとともに、事業内容や投資額を試算し「投資計画」、「収支計画」を策定しました。また、長期的な方針として、再度配水する地域全体を見渡し、施設の移転等も含めた維持管理の軽減を図る更新を検討していくことになります。さらに、水道の広域化に向けた取り組みを進めることとしています。

今後はこの経営戦略に基づき水道事業を運営していくことになります。



管路更新工事や漏水修繕工事を行う際は、断水をお願いする場合があります。皆さまにご不便・ご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いします。

キリトリセン

ときがわ町統一防災訓練 アンケート調査

問1 9月5日(日)に模擬停電体験を実施しましたか（当てはまる番号に○をしてください）

1．実施した　　2．実施しなかった

問１で１に○が付いた方 ⇒ 問３，４，５，６をお答えください
２に○が付いた方 ⇒ 問２ をお答えください

問2 実施しなかった理由は何ですか

（　　）

問3 実施した訓練内容は何ですか（複数回答可）

1．ハザードマップ裏表紙「わが家の防災・緊急情報メモ」の記入
2．ハザードマップ P25, 26「わが家の安全対策」「非常時持出品・備蓄品」の確認
3．在宅避難か知人宅避難か避難所へ避難かの検討
4．備蓄食料で夕ご飯
5．停電を想定したトイレやお風呂での行動確認
6．その他（　　）

問4 今回の停電訓練を通して、災害への関心が高まりましたか

1．高まった　　2．やや高まった　　3．変わらない

問5 今後災害に備えて準備したいと思ったものはありますか
（家具転倒防止道具や非常食等）

（　　）

問6 今回のときがわ町統一防災訓練を通じてのご意見

（　　）

ご協力ありがとうございました。